



▲2月2日(土)から開催されている郷土の森梅まつり(郷土の森博物館)

平成30年第4回定例会 府中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例など 19議案を審議

今定例会で市長から、「府中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」についての議案が提出されました。

この議案は、国民健康保険事業の安定的かつ健全な運営及び決算補填等のための法定外一般会計繰入金等の解消・削減を図るため、税率等の改正を行うものです。

厚生委員会で審査され、質疑に対し、「国民健康保険は、法定外一般会計繰入金投入により、財政を賄っているが、都の方針では社会保障制度の安定性の観点から、各市で繰入金を削減することとしているため、本市においても増え続ける給付の関係等を踏まえ、税率の見直しを行うものである」「繰入金は平成29年度決算において約25億円となっている」等の答弁がありました。委員から、「税率引き上げの原因は、国の負担割合の減少であり、一般会計からの繰入れを継続すべきと考え、本案に反対する」「高度医療の発展のためには、利用者としての一定の負担が必要であるとともに、将来を見越した改正でもあるため、本案に賛成する」等の意見がありました。審査の結果、本案については、賛成多数により、原案のとおり可決すべきものと決定し、最終日の本会議において、厚生委員会委員長から審査報告があり、審議の結果、賛成多数で可決されました。

平成30年第4回市議会定例会は、12月3日から18日までの16日間の会期で開催されました。市長提出議案は、府中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例など17件を審議した結果、可決15件、同意2件となりました。議員提出議案は2件を審議した結果、すべて可決となりました。また、陳情8件が審議されました。

意見書

◎通学路等の危険なブロック塀等の安全対策を求める意見書

平成30年6月に発生した大阪府北部地震では、塀の倒壊により尊い命が失われた。

本市においては、市議会から市及び教育委員会に対し、危険なブロック塀について緊急的に学校及び通学路点検を実施するよう対応を要望した。

学校施設においては、順次点検の上、改修等を進めている。しかしながら、通学路などに面した個人所有のブロック塀等については、危険な状態のものも多く、早急な対策を図る必要がある。

よって、本市議会は国会等に対し、民間のブロック塀等の改修等に当たり補助制度を新設することなどを要請する。

◎選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書

国が公表した世論調査では、選択的夫婦別姓制度の導入に賛成・容認と答えた国民は

66・9%で、反対を大きく上回ったことが明らかになった。

最高裁判所は夫婦同姓規定を合憲とする一方、「選択肢が設けられていないことの不合理」について、裁判で見いだすことは困難とされ、国民的議論等により検討すべきである。見直しを国会に委ねた。しかしながら、今日まで議論が進まない状況にある。

選択的夫婦別姓については、判決の趣旨を踏まえ、適切な法的選択肢を用意することは、国会等の責務であると考え、よって、本市議会は国会等に対し、民法を改正し、同制度を法制化することを求める。

人事議案

定例会最終日の本会議に、市長から教育委員会委員の任命の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

■教育委員会委員

日野 佳昭 氏(66歳)
平原 保 氏(63歳)

定例会日誌

(次の日程で開催しました)

<12月>

- | | |
|-----|--|
| 3日 | 本会議(委員会付託等) |
| 4日 | 〃 (一般質問) |
| 5日 | 〃 (〃) |
| 6日 | 総務委員会 |
| 7日 | 文教委員会 |
| 10日 | 厚生委員会 |
| 11日 | 建設環境委員会 |
| 12日 | 基地等跡地対策特別委員会
議会運営委員会 |
| 13日 | 市庁舎建設特別委員会 |
| 14日 | 学校施設老朽化対策特別委員会 |
| 18日 | 議会運営委員会
本会議(常任・特別委員会審査報告等)
総務委員会 |